キャリアモデル学習 A 平成18年度

回答記	· 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2.	籍番号:
教室内で携	ていねいに、かつ、薄くなく、記述すること。本講義の本 提出すること。また、病気などのやむをえない事情が発生 者に託すことを認める。回答は返却しないので、必要に応	Eした場合には、様式自由の委任状を添付の上、信
	会人として、あなたのキャリアモデルの根草として、適切なものを考え、それらを3⋅	
解説:		
(2)		
解説:		
(3)		
解説:		

2. この数年間の福島大学、共生システム理工学類の学生の時代に、修得すべきものを考え、解説しなさい。回答は具体的な理論、技術、技能、資格、抽象的なものであってもかまわない。

(回答)

3. 福島大学を卒業する時点において、**理工学分野を志す者として、**あるべき自分の理想像を記述しなさい。先の設問2と重複してもかまわない。また、共生システム理工学類の学習案内とシラバスなどを参照しながら、あるべき自分の理想像を実現できる履修モデル(具体的には履修科目とその履修時期)を記述しなさい。さらに、回答した履修モデルが、自分の理想像を実現できる理由を説明しなさい。(回答)

(1) あるべき自分の理想像

(2)履修モデル 注)記入にあたっては、卒業要件やそれを満たす単位数に配慮して記述する必要はなく、自己実現するために必要な、回答者にとって特徴的な科目を記述すればよい。また、例えば、第3学年には、5,6 セメスターの講義科目をとらなければいけないという制約はないものとし、回答者の意思、ペースによって履修できるものとする。卒業研究テーマは、回答者自身が自由に考え、回答してよいものとする。

学年	履修科目
1	
2	
3	
4	
	卒業研究テーマ ()

(3) 履修モデルが、自分の理想像を実現できる理由